

公開講座受講の手引き

1. 富山大学の公開講座について

本学の講座には、「教養講座」、「語学講座」及び「体験講座」があります。

- (1) 公開講座の修了要件は、各講座の全開講日数の3分の2以上の出席です。修了された方には、富山大学から修了証書を授与します。
- (2) 多くの講座は、富山県生涯学習カレッジ（以下県民カレッジと記載）と連携しており、修了者には、県民カレッジから単位が認定されます。

2. 申込期限及び申込方法

- (1) 申込期限は、各講座開始日の**2週間前まで**です。講座によっては早めに締め切ることがありますので、詳細については、**富山大学ホームページでご確認ください。**

(URL:<http://www.life.u-toyama.ac.jp/>)

- (2) 受講を希望される方は、下記のインターネットによる申込フォームからお申し込みください。なお、インターネットが利用いただけない場合は、**受講生窓口で直接お申し込みください。（3キャンパスいずれの窓口でも可能です。）**

申込フォーム URL：<https://forms.gle/qfGmSrNjySPNT1pG6>



- (3) 申込期限後であっても、募集定員に満たない場合は、随時申込みを受け付けておりますので、受講生窓口へお問い合わせください。
- (4) 申込者が少ない場合は、講座を中止することがあります。中止する場合は、**各講座開始日の1週間前まで**にお知らせします。

3. 受講者の決定等

- (1) 抽選の場合を除き、各講座の受講者の決定は先着順とします。**各講座開始日の1週間前までに受講可否及び受講料納入等の案内を原則メールで通知いたします。**

4. 受講料の支払い

- (1) 受講料納入の案内に従って**各講座開始日の前日までに指定の銀行口座へ振込みください。振込手数料は受講者負担となります。**複数の講座の受講を希望される場合は、一括で振込みされることをお勧めします。
- (2) 受講料は、**高校生以下及び富山県内の高等教育機関に在籍している学生については半額、富山大学学生は無料となっています。**（ただし、申込み締切りの段階で制限する場合があります。）講座開講初日に学生証を提示してください。

5. 注意事項

- (1) **新型コロナウイルス感染状況によっては、講座を中止する場合があります。受講料は、中止決定日と講座の日程により全額又は一部を返還します。**
- (2) **受講料納入後に個人の都合で、参加を取りやめた場合、受講料の返還はできません。**ただし、大学側の都合で講座が開講できなかった場合は返還します。
- (3) 講座によっては、受講料の他にテキスト代、材料費、傷害保険料等が必要になる場合があります。
- (4) 自家用車で来学される方は、大学構内の駐車場が少ないため、平日は駐車できないことがありますので、ご承知ください。
- (5) その他不明な点がございましたら、各キャンパスの問合せ先にお尋ねください。

6. 新型コロナウイルス感染防止について

新型コロナウイルス感染防止対策のため、受講時は次のことを厳守願います。

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・設置されているアルコール消毒液で手指消毒を行ってください。
- ・発熱等風邪の症状がみられるときは、受講を控えてください。
- ・毎回自宅等で体温を測ってから出席してください。検温を忘れた方には、非接触型体温計にて会場前で検温し、37.5度以上の方は、受講できません。
- ・講義室に入る際は、間隔を開けて入場して下さい。
- ・ソーシャルディスタンスのため、座席は十分離しております。また、換気のため、窓等を開けますので、ご協力願います。

受講生窓口・問合せ先

[五福キャンパス]

〒930-8555 富山市五福 3190 番地
国立大学法人富山大学 研究振興部 社会貢献課
TEL：076-445-6956 E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

[高岡キャンパス]

〒933-8588 高岡市二上町 180 番地
国立大学法人富山大学 芸術系総務・学務課 総務・研究協力チーム
TEL：0766-25-9138 E-mail：shougai@adm.u-toyama.ac.jp

[杉谷キャンパス]

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地
国立大学法人富山大学 医薬系事務部 研究協力課
TEL：076-434-7682 E-mail：kenkyo@adm.u-toyama.ac.jp

外国語の公開講座 コースレベル選択の目安

	目 安
初級ステップ1	これから会話をはじめの方。 語学から長い間離れており、話すことも聴くことも自信がない方。
初級ステップ2	ゆっくり話せば簡単な会話が理解できる方。 基本的な文法や、簡単な作文ができる方。
中 級	通常会話であれば要点を理解し、応答にもそれほど不自由しない方。 表現力の不足があっても自己の意見を伝える語彙を備えている方。
上 級	聴くことも話すこともナチュラルスピードで対応でき、ディスカッションに参加できる力がある方。